

受験番号

一、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

〔ぼく〕は母親の入院している病院へ行くためにバスを利用している。初めて一人で乗った時、運転手の「河野さん」から停まってから歩くように叱られた。入院は長引き、買足したバスの回数券も最後の一枚となった。

母の前では涙をこらえた。病院前のバス停のベンチに座っていると、①必死に唇を噛んで我慢した。〔一〕、バスに乗り込み、最初は込み合っていた車内が少しづつ空いてくると、急に悲しみが胸にこみあげてきた。シートに座る。窓から見えるきれいな真ん丸の月が、じわじわとにじみ、揺れはじめた。座ったままうずくまるような②格好で泣いた。バスの重いエンジンの音に③紛らせて、うめき声を漏らしながら泣きじゃくった。

『本町一丁目』が近づいてきた。顔を上げると、車内には他の客は誰もいなかった。④コウシヤボタンを押して、手の甲で涙をぬぐいながら席を立ち、ウインドブレーカーのポケットから回数券の最後の一枚を取り出した。

バスが停まる。運賃箱の前まで来ると、運転手が河野さんだと気づいた。それでまた、悲しみがつのった。こんなひとに⑤最後の回数券を渡したくない。整理券を運賃箱に先に入れ、回数券をつづけて入れようとしたとき、〔A〕泣き声が出てしまった。

「どうした？」と河野さんが訊いた。「なんで泣いてるの？」ぶっきらぼうではない言い方をされたのは初めてだったから、逆に涙が止まらなくなってしまった。

〔⑥サイフ、落としちゃったのか？〕泣きながらかぶりを振って、回数券を見せた。

じゃあ早く入れなさい。とは、言われなかった。河野さんは「どうした？」ともう一度訊いた。その声にすうっと手を引かれるように、少年は嗚咽交じりに回数券を使いたくないんだと伝えた。母のこともしゃべった。新しい回数券を買うと、そのぶん、母の退院の日が遠ざかってしまう。ごめんなさい、ごめんなさい、と手の甲で目を⑦覆った。警察に捕まってもいいから、この回数券、ぼくにください、と言った。

河野さんはなにも言わなかった。〔B〕、小銭が運賃箱に落ちる音が聞こえた。目元から手の甲をはずすと、整理券と一緒に百二十円、箱に入っていた。もう前に向き直っていた河野さんは、少年を振り向かずに、「早く降りて。」と言った。「次のバス停でお客さんが待っているんだから、早く。」声はまた、ぶっきらぼうになっていた。

(重松 清『小学五年生』より)

3点×5 問一、Ⅱ線部⑦〜⑩のカタカナを漢字に、漢字はひらがなに直しなさい。

㊦	かつこう	㊩	まぎらせて	㊭	降車	㊱	財布	㊴	おおった
---	------	---	-------	---	----	---	----	---	------

3点 問二、Ⅰ、Ⅱにあてはまる最も適当な言葉を次から選び、記号で答えなさい。

Ⅰ	オ	Ⅱ	ア
---	---	---	---

3点 問三、〔A〕にあてはまる最も適当な言葉を次から選び、記号で答えなさい。

(ア) いよいよ	(イ) だんだん	(ウ) とうとう	(エ) ますます
ウ			

4点 問四、Ⅰ線部①「必死に唇を噛んで我慢した」とあるが、「ぼく」は何を我慢していたのか答えなさい。

泣くこと・涙

4点×2 問五、Ⅰ線部②「最後の回数券を渡したくない」とあるが、その理由を本文中から三十五字以内で抜き出し、初めと終わりの五文字を答えなさい。(句読点を含む)

新	し	い	回	数	く	て	し	ま	う	。
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

受験番号

二、次の文章は、『竹取物語』の一場面で、かぐや姫に結婚の条件として求められた「火鼠ひねずみの皮衣」を持って右大臣が現れた場面である。文章を読み、後の問いに答えなさい。

かぐや姫、翁おきなにはく、「この皮衣は、火に焼かむに、焼けずはこそ、まことならめと㊦思おもひて、人のいふことにも\*負けめ。『世になき物なれば、それをまことと㊧疑うひなく思おもはむ』とのたまふ。なほ、これを焼きて㊨試こみむ」といふ。

翁、「㊩それ、さもいはれたり」といひて、大臣に、「かくなむ申す」といふ。大臣答へていはく、「この皮は、\*唐土もろこしにもなかりけるを、からうじて求め尋ね得たるなり。なにの疑ひあらむ。』さは申すとも、㊪はや焼きて見たまへ」といへば、火の中にうちくべて焼かせたまふに、めらめらと焼けぬ。「さればこそ、㊫異物いぶつの皮なりけり」といふ。

(注) \*負けめ―従いましょう \*唐土―中国

( 『竹取物語』より )

3点×3

問一、㊦線部㊨を現代仮名づかいに直し、すべてひらがなで書きなさい。

㊦	おもいて	㊩	うたがいなく	㊨	こころみん
---	------	---	--------	---	-------

3点×2

問二、㊬線部①「それ、さもいはれたり」とあるが、「誰が」、「誰に」言った言葉か答えなさい。

「誰が」	翁	「誰に」	右大臣
------	---	------	-----

4点

問三、㊭線部②「はや焼きて見たまへ」を現代語訳にしなさい。

早く焼いて御覧なさい

4点

問四、㊮線部③「異物の皮なりけり」とあるが、「異物の皮」とはどういうことか答えなさい。

別の物の皮

2点×4

三、次の㊯線部の漢字の読みをひらがなで答えなさい。

- ① 緊迫きんぱくした試合展開だ。
- ② 我流がりゅうで物事を進める。
- ③ 商品を陳列する。
- ④ 時計を紛失した。

①	きんぱく	②	がりゅう	③	ちんれつ	④	ふんしつ
---	------	---	------	---	------	---	------

2点×4

四、次の㊰線部のカタカナを漢字で答えなさい。

- ① 話し方にカンキウかんきゅうをつける。
- ② 運動会でキバ戦きばせんを行う。
- ③ 人生のブンキ点ぶんきてんだ。
- ④ 犯罪者をタイホたいほする。

①	緩急	②	騎馬	③	分岐	④	逮捕
---	----	---	----	---	----	---	----

3点×4

五、次の㊱線部④の語が対義語になるように  からひらがなを選び、漢字に直して答えなさい。ただし  に入る漢字は一字のみとする。

- ① 利益 ↑ ↓  失
- ② 建設 ↑ ↓  破
- ③ 理性 ↑ ↓  情
- ④ 協力 ↑ ↓  害

かい	ぼう	かん	そん
①	損	②	壊
③	感	④	妨

4点×4

六、次の㊲線部①④の四字熟語から間違っている漢字を答えなさい。また、その漢字を正しく直しなさい。

- ① 本末点倒
- ② 難航不落
- ③ 時代策誤
- ④ 自我自賛

①	正 誤	②	正 誤	③	正 誤	④	正 誤
	転 点		攻 航		錯 策		画 我